

KINDAI KENCHIKU

近代建築

April

4

Vol.76
2022

特集 ホテル・宿泊施設の計画と設計



ザ・ホテル京都パレスBWシグニチャーコレクション

京都市中京区

設計・監理／浅井謙建築研究所
施工／日本建設



上／西側外観 左下／北西側夜景 右下／アプローチ

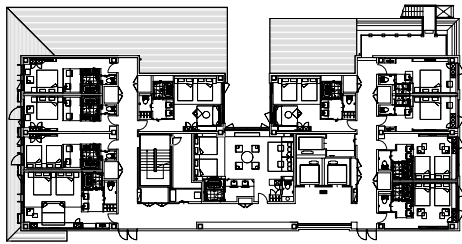
設計主旨

「大人の隠れ家」をコンセプトとしたラグジュアリーホテルである。日常の喧噪とは距離を置いた静かな癒しの空間を目指し、国内女性客や訪日外国人観光客が居ながらにして京都の文化に浸れる構成にした。二条城や京都御所などの京都を代表する世界文化遺産に近接する優れた立地でありながら、静かな住宅地内に位置している。水平性を強調した軒庇と角度の異なるランダム格子

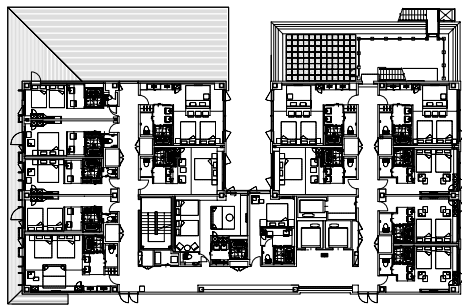
とを組み合わせ、外観を分節して街並みのスケール感に馴染ませながら、隣接する町屋との連続性と緊張感を生み出している。エントランスへ誘うアプローチは、全面道路に直接面するのではなく細い路地状とし、期待感を醸成させ、四季を感じさせてくれる中庭に面したロビーがゲストを温かく出迎える。堀川に近接して水資源に恵まれ、古くから染色業が盛んな当地の特徴を印象付けるため、「染色」をテーマにしたゲストをおもてなしする

設えを各所に配している。道に大きく開かれたレストランの壁面には、間口一杯に染色アートを配し、レセプションには「草木染」の暖簾を、客室には「型染」に用いる型紙を客室入口行燈に、ロビーには染色のぼかし表現に用いる「丸刷毛」をアートレリーフとしている。客室には、京都の四季を想起する紅葉・桜・竹の三色をテーマカラーとしてアクセントクロスに採用し、柔らかく灯る光障子によって温かさと華やかさを演出した。

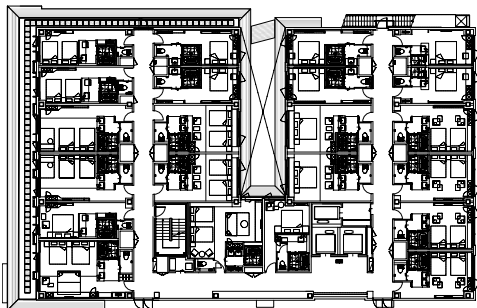
上/エントランスアプローチ 中上/ロビー
中下/レストラン 下/客室(プレミアムシアター)



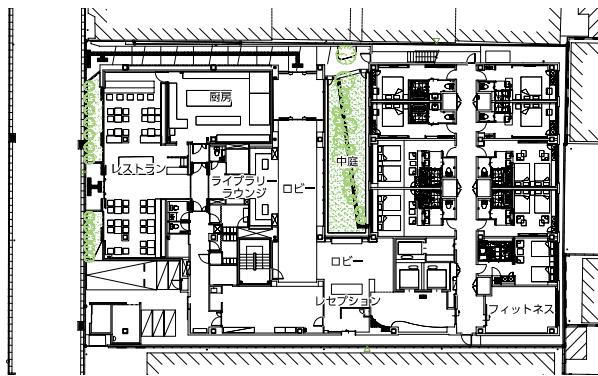
4階平面図



3階平面図



2階平面図



配置・1階平面図

全57室の客室は約21㎡～52㎡と個性のある客室タイプをつくり、小上りのある板間、勾配屋根を生かした高天井、シアター設備を設けたパーティールームなどから成る全14種の多様なラインナップとし、いわゆるビジネスホテルとは一線を画している。

(山崎 泰/浅井謙建築研究所)





左／客室前廊下 右上／客室（シグニチャーツイン） 右下／客室（スタンダードキング）

施工計画

本プロジェクトは、京都の町並み溶け込むような外観デザインのS造4階建て屋根葺きのホテルである。4階建てとはいえ、敷地いっぱいに建てられ、北側斜線等の制限もあり、各階でセットバックしているのが特徴である。工事は更地の状態から着手したが、前面道路が約7m、間口約26m、奥行き約40mとなっており、奥行きがあるため基礎の段階から、資材の搬出入計画に苦慮した。

仕上げに関しては、客室の先行モデルを3部屋作り、クライアントに確認いただいた上で仕上げ工事を行った。客室タイプも多く、共用部においても仕上げには各所強い拘りがあり、納まりに関して何度も確認を行い、仕上げを進めていった。

工期は厳しかったものの、多数の関係者の方の多大なご協力をいただき、無事、完成引渡・オープンを迎えることができた。

（堀本秀樹／日本建設）



浅井 謙……あさい けん
1940年大阪府生まれ。1959年大阪市立都島工業高等学校建築科卒業、同年日建設入社。1986年浅井謙建築研究所設立。現在、同社代表取締役会長



齋藤 玄……さいとう けん
1956年福岡県生まれ。1980年九州大学工学部建築学科卒業、同年電電公社建築局設計課入社。2004年NTTファシリティーズ第一設計部長を経て、2006年浅井謙建築研究所入社。現在、同社取締役 副社長



山崎 泰……やまざき とおる
1978年新潟県生まれ。2001年成安造形大学住環境デザイン科卒業、同年浅井謙建築研究所入社。現在、同社執行役員 計画室室長



佐藤 由基……さとう ゆうき
1992年大阪府生まれ。2016年近畿大学建築学部建築学科卒業、同年浅井謙建築研究所入社。現在、同社計画室チーフ



堀本 秀樹……ほりもと ひでき
1976年大阪府生まれ。1998年近畿大学理工学部建築学科卒業、同年日本建設入社。現在、同社工務部工事課作業所長

ザ・ホテル京都パレスBWシグニチャーコレクション データ

所在地 京都市中京区油小路通丸太町下る大文字町50番

主要用途 ホテル

建築主 Solara合同会社

設計・監理 浅井謙建築研究所

担当／総括：浅井 謙 建築：齋藤 玄、山崎 泰、
佐藤由基 構造：吉岡智和 設備：北隅秀夫
監理：川島正明 プレゼンテーション：三浦義弘、
福井義展

施工 日本建設

担当／堀本秀樹

設計期間 2019年4月～2020年3月

工事期間 2020年4月～2021年6月

開業 2021年10月

【建築概要】

敷地面積 1,075.70㎡

建築面積 919.73㎡

延床面積 2,951.47㎡

建ぺい率 85.51%（許容90%）

容積率 262.74%（許容300%）

構造規模 S造一部RC造 地上4階

最高高さ 15.80m

軒高 12.45m

階高 1階：3.60m、2～4階：2.95m

天井高さ 2.2m、2.5m

主なスパン 8.4m×7.6m

道路幅員 6.692m

駐車台数 1台

地域地区 市街化区域、準防火地域、第3種高度地区（15m）、旧市街地型美観地区、近景デザイン保全地区

客室数 57室

スタンダードキング（21～23m）×12室、スタンダードツイン（26m）×5室、コンフォートキング（25m）×7室、ユニバーサルツイン（29m）×1室、コンフォートツイン（29～30m）×15室、シグニチャーキング（30m）×4室、シグニチャーツイン（33～35m）×4室、シグニチャートリプル（38m）×3室、プレミアツイン（40m）×2室、プレミアトリプル（41m）×3室、プレミアシアター（52m）×1室

【設備概要】

電気設備 受電方式／高圧三相3線式 6 kV 60Hz 変圧器容量／400kVA 予備電源／自家発電機200V 115kVA

空調設備 空調方式／空冷ヒートポンプ方式（ビル用マルチ） 熱源／電気

衛生設備 給水／加圧給水ポンプ受水槽方式 給湯／連結式ガス給湯器 排水／京都市下水道

防災設備 消火／屋内消火栓設備、移動式粉末消火設備、消火器 排煙／自然排煙設備 その他／非常放送設備、自動火災報知設備、誘導灯

昇降機 15人乗×2基、13人乗×1基

特殊設備 太陽光発電設備

【主な外部仕上げ】

屋根 カラーガルバリウム鋼板

外壁 窯業系サイディング、アルミルーバー、アルミパネル

建具 アルミサッシ

外構 磁器質タイル、竹枝穂垣、植栽

【主な内部仕上げ】

エントランスロビー 床／特注タフテッドカーペット、磁器質タイル 壁／磁器質タイル、化粧シート 天井／化粧シート、ビニルクロス

客室 床／ロールカーペット 壁／特注ビニルクロス（一部）、ビニルクロス 天井／ビニルクロス

撮影／長屋 明（P.104外観2点）

撮影／稲住泰広

協力会社

電気・機械設備工事	東朋テクノロジー
電気設備工事	北陸電気工業
鉄骨階段工事	横森製作所
組積工事	セルドム・シントー
押出成形セメント板	アイカテック建材
木・家具工事	雄伸
トイレブース工事	三和シャッター工業
壁紙・カーテン	サンゲツ
ルーフレッシング	カネソウ
庭園工事	内山緑地建設